



# We Serve



ライオンズクラブ国際協会336-A地区

地区誌 No.4

2012 第78号 平成24年5月15日発行

4・5・6月号

■ガバナー・スローガン「豊かな、明るい未来に We Serve」 ■キーワード「愛」



INDEX

♥第58回 地区年次大会 ハイライト(表2~11P)

♥ガバナーズ・アワード 会員増強「純増3名」以上クラブ特集(12~21P)

♥少数クラブのがんばり(22~24P)

♥ガバナーズ・アワード「特別賞」(25P) ♥国際平和ポスター「注目クラブ」(26P)

♥活動情報「オニバスの生育する池」(27P) ♥会員現況(28P) ♥物故会員(表3)

## 一年を振り返つて

ライオンズクラブ国際協会336-A 地区ガバナー 菅 武廣

2011 ガバナー・スローガン 「豊かな、明るい未来に We Serve」  
～2012年度 キーワード 「愛」

アメリカ・シアトルの国際大会の始まる1週間前より、ガバナーになる為にガバナーエレクトセミナーを世界各国から集まつたガバナーエレクト達と共に受講しました。想定外の5日間という苦行の後、2011年の第94回国際大会の最終日。正式にガバナーとしての一歩を踏み出したのが昨日の事の様でもあり、また遠い過去の様でもあります。

今期、ウインクン・タム国際会長の下、「アイ・ビリーブ・信じる」をテーマに植樹・会員増強という課題を公式訪問で伝え、理解していただきました。そして、1,000本の桜の苗木の提供と100本の記念植樹をする事ができ、植樹では336-A地区として6,000本を超えるすばらしい成果を収めることができました。公式訪問を始め、周年行事、例会訪問と多くの会員の皆様と植樹の話しをし、会員の増強についてより深く語り、有意義な時間を共有することができたと思つております。

第58回地区年次大会では、中村県知事と野志松山市長が「この街で」をデュエットで歌うというサプライズから始まり、大変多くの会員の皆様のご参加と、1リジョン

19クラブの見事な連携の大会運営のお陰で素晴らしい年次大会になりました。

又、昨年の3月11日。日本は東日本大震災という大災害に見舞われ、日本人としての糾、奉仕とは何か?が問いつかれています。震災の事につきましては、多くの皆様にご支援、ご協力を頂き、誠にありがとうございました。そして、一年以上が経過いたしましたが、

いまだ震災の傷跡は癒えず、復興も儘なりません。更なるご支援とご協力を

お願いしたいと考えております。

151クラブの

会員の皆様と共に過

ごした336-A地区ガバナーとしての職務も残りわずかとなりました。

地区キャビネットを支えていた

ただきました名譽顧問の皆様を

始め、地区役員・委員の皆様には大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

最後になりましたが、151クラブの皆

「ありがとうございました。We Serve」





# 第58回 地区年次大会

「坂の上の雲」を目指して夢発信 「愛」ある未来へ We Serve  
■ 愛媛県県民文化会館(ひめぎんホール)  
■ 2012年4月14日(土)・15日(日)



## 第58回地区年次大会の御礼

地区年次大会委員長 後藤 新

大会に参加していただいた

地区内2,200余名の

皆様方のウイ・サーブの熱い想いが

春を感じ、ライオンズを誇り、

坂の上の雲のまち松山を

感じられた大会となり、

心より厚く御礼申し上げます。



長谷川  
は  
セ  
ガ  
わ

憲男  
か  
づ  
お

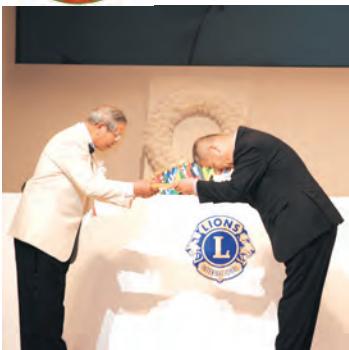
ガバナーエレクトに選出！  
ガバナー ガバナーエレクトに選出！

■キーワード

「誠心誠意」



■ガバナー・スローガン「心ひとつ」相手の立場で we Serve



感謝状/日本さくら交流協会



会員増強 金賞/(石井) LC



ホームページ 金賞  
(今治くるしま) LC



青少年指導優秀賞  
金賞 (松山中央) LC



環境保全 植樹 CO<sub>2</sub>削減部門  
金賞 (鬼北) LC



YEプログラム優秀賞  
最優秀賞 (今治) LC



特別功労ライオン賞  
松本 勤 (徳島西) LC



特別功労ライオン賞  
麦倉 義雄 (徳島西) LC

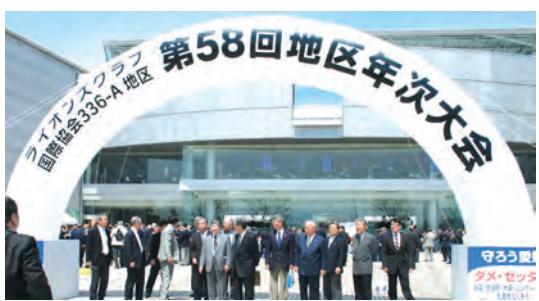


※当日都合により欠席者があり、代理授与の方がありました。

2011年2月1日  
~2012年1月31日  
審査対象

# ライオンの名誉を受賞 ガバナーズ・アワード表彰!

# 4月15日(日) 大会ハイライト





# 代議員総会

2012年4月15日(日) 11:00~12:00  
愛媛県民文化会館(ひめぎんホール)

【議案1・2・3】の2012~2013年度・  
336-A地区「地区ガバナー・第一副地区ガバナ  
ー・第二副地区ガバナー」選出は下記の指名選挙会  
の結果により、それぞれ指名、選出された。

【議案4・5・6】は提案の通り証認（大会記念  
誌39(52ページ)）された。

【議案7】のクラブ提出議案は提出なし。

【議案8】議長提出議案について「複合地区年次  
大会費変更の議案」2011~2012年度336  
複合地区第3回ガバナー協議会ガバナー・運営委員  
会連絡会議にて、C地区内のクラブより「複合地区  
大会費」について、現行の1人50円を80円負担に変  
更する提案があつたことが報告された。

**提案理由**／本来、複合地区大会に要する費用は複  
合地区の会員全員で負担すべきものであり、複合地  
区大会参加者から登録料を徴集するのはいかがなも  
のかとの説明がなされた。

このことについて、C地区年次大会にて決議され  
た場合には、複合地区大会に上程される予定である  
ため、A、B、C地区においても地区年次大会の議  
案として上程を要望された。

各地区ガバナーによる意見交換があり、賛否両論  
があり、各地区年次大会議案とすることについて各  
地区で検討することが申し合わされた。

336-A地区・地区年次大会参加者に挙手を求  
め、賛否を決しました。結果【議案8】は否決とな  
りました。

**確認事項** 1として、2012~2014年度  
の武久一郎国際理事候補者へのご支援のお願いがあ  
りました。



■第二副地区ガバナー立候補者  
木内 千春 · 9R-1Z 板野LC  
・総投票数505票・有効票502票  
・賛成票499票・反対票3票  
(無効票3票)



■第一副地区ガバナー立候補者  
松前 龍宗 · 4R-4Z 高松玉藻LC  
・総投票数505票・有効票504票  
・賛成票500票・反対票4票  
(無効票1票)



■ガバナー立候補者  
長谷川 売男 · 7R-2Z 高知桂LC  
・総投票数505票・有効票504票  
・賛成票496票・反対票8票  
(無効票1票)



■336-A地区の会員総数5,646名。3月1日付有資  
格会員数5,222名。地区内・現・元国際協会役員16名  
及びクラブ代議員総数533名。合計549名です。  
■本日出席代議員数505名(本代議員総会は諸規定により成立)

# 指名選挙会



# 代議員 第一分科会

会員・会則・EXT・指導力育成・プロトコール委員会  
PR・ライオンズ情報・大会参加・IT委員会

委員長 浜野 勝久  
委員長 古市 文子

司会

キャビネット副幹事 吉田 稔

・助言者

地区名誉顧問

高岡 裕三

開会のことば  
閉会のことば

地区名誉顧問

山地 章靖

透

地区名誉顧問

三谷 智省

## 活動事業発表

### 「会員増強について」

4R・4Z 高松北LC 会長 浮田 幸治  
ガバナーズ・アワードにおいて、純増7名、見事  
金賞に輝いた高松北ライオンズクラブは、今号の13  
ページに紹介しております。特別なことをしたわけ  
ではないと言いながら、会長の意気込み、熱い思  
が会員の行動力を引き出したことが伝わりました。

### 「例会出席率がなぜ高いのか」データーから見るク ラブからの現況。

2R・4Z 西条LC 会長 明比 紳一郎  
現在（1月末）54名の会員数でありながら、年間  
出席率99・5%の高純出席率。個人の年間純出席1  
00%が11名から多い年度には20名。90%越えの人  
も少ない年で23名、多い年は35名となっています。  
なぜ？の要因を会長は、家族特別例会などを年間  
9回開催。さらに全員参加型のアクティビティの実  
施により、委員会やその他の会員間の絆が強まり、  
引いては高出席率へとつながっていると思われる  
結ばれました。

「事業と報道」メディアと共に笑顔で奉仕、  
そして「ありがとう」  
2R・4Z 西条石鎚LC 会長 近藤 晴雄  
アクティビティの価値を高めるための取り組みと

して、新聞、テレビ報道の活用で、地域へのPRと  
地域住民との絆を深めている。年間マスマディアと  
の連携による事業を新聞11回、テレビ3回という取  
材、報道を利用できる秘訣があるようです。  
マスコミを動かせる企画力、クラブ全委員会の協  
力で「活動」の内容を充実させている。たとえば「い  
のちの森づくり」に関しては、津波に強い防潮林を  
テーマに植物学者の宮脇昭さんを招いた講演会の開  
催に始まり、地域の子供たちとどんぐりを拾い、苗  
木をつくり、そして家族連れで1,500本の植樹  
作業へつなげる。これらの事業プロデュース力とで  
も表現すべき知恵と工夫が魅力を生んでいます。

P R委員会の仕事は、クラブのすべての委員会事  
業に関わり、より意義ある内容に練りあげ、マスコ  
ミに取材依頼できるかだと思わされました。

いのちの森づくりは、環境委員会が主体のよう  
ですが、子供たちとの共同作業では青少年委員会でも  
あり、地域住民と一緒に展開する植樹  
刈りや補植などの手入れ作業、さらには行政との連  
携も不可欠となつて、単に委員会事業には納まらない  
い。子供たちが大人になり、それらの意思も作業も  
引き継ぎ、未来へ繋がる事業です。P R委員会の役  
割は、マスコミの担当者の心をつかむ、しつかりし  
た事業内容の充実に努めることにありと感じました。

取材 地区誌編集委員会



# 代議員 第一分科会

青少年・LCI-F・地域奉仕委員会 委員長 山田 公夫  
YE・国際協調委員会 委員長 八塚 豪  
ライオンズクラブ運営委員会 司会 キャビネット副幹事 徳本 秀樹

・助言者

地区名誉顧問 荒瀬 孝之

地区名誉顧問 宮内 政三

開会のことば

地区名誉顧問

宇高 昭造  
地区名誉顧問 石川 俊夫

閉会のことば

地区名誉顧問

石川 俊夫

## 活動事業発表

### 「語り伝えたい 日本語暗唱コンテスト」

1R・1Z 松山つばきLC

会長 村井 淳子

子供たちへ日本語の持つ豊かさ美しさを理解し、効果的なコミュニケーション



### 「新しい出会いに感謝!!」

3R・3Z 鬼北LC

松浦 司

YE夏期来日生ホストファミリー

7月19日から21日間、台湾からのYE生、チエン・クワン・ハオさん、通称ト

能力の育成を目指すコンテストとして第7回目の開催を実施しています。子供たちはいえ、小学5・6年から中学・高校・大人の部まで、市の教育委員会はじめ、新聞社、テレビ局の後援を得ている。参加者は45名、文学作品から民話など自分の好きな作品を4分以内で暗唱発表する。

審査はマスコミ関係者などプロにお願いしている。表彰式後の交流会も楽しさが伝わり、全体を通じて感動的な様子が伝わる発表でした。

### 「冬期YE派遣生報告」

7R・2Z 高知黒潮LC

Y.E生 山本 美智世

12月19日から約3週間、イタリアへ派遣させていただきました。ファーストファミリーは南部のパリー、セカンドファミリーは北部のボローニヤでお世話になりました。どちらの家庭でも本当の家族のよう可愛がってください、素晴らしい経験ができ、毎日が新鮮で学ぶことも多く、充実の3週間であり、今後、生きていく上での糧となるかけがえのない思い出となりました。このような機会を与えてくださったライオンズの皆様、本当に感謝、ありがとうございました。

### 「ライオンズ・クエスト、ワーキショットへの取り組み及び体験談」

6R・2Z 土佐LC

ライオンズクラブ委員長 吉村 政男

この活動報告の内容は地区誌76号(10・11・12月号)の8・9ページに詳しく掲載していますのでご確認ください。

取材 地区誌編集委員 G

ニー君を受け入れました。松山駅で最初の挨拶が「こんにちはお父さん、トニーです」と言つてくれてホッとしたと、当時を思い出すように本音を語る。このことは私もサマーキャンプ取材中に感じました。本当に日本語がうますぎのYE生です。

それにしても、ホストファミリーになると日本代表のような責任感からでしょうか、スケジュールのハードぶりはスゴイ。鬼北LC行事、各種訪問、高校体験入学と各種クラブ活動や和靈大祭の牛鬼パレード参加など。空港でトニー君は日本のお父さん、お母さんのことは忘れません。また帰ってきます。の言葉に思わず涙、涙の別れとなつたが、今後もこの出会いを大切に交流したいと考えていること、YE委員会には大変感謝していますと結びました。





# 代議員 第三分科会

環境保全・保健福祉委員会 委員長 重川 加奈

■司会 キャビネット副幹事 友澤 節男

## 助言者

地区名誉顧問 宮地 健三  
中澤 芳信

地区名誉顧問 西園寺純一  
武久 一郎

開会のことば 地区名誉顧問（国際理事候補者）

閉会のことば

地区名誉顧問 宮内浩四郎



## 活動事業発表

「河津桜植樹事業」

2 R・2 Z 今治LC

環境保全・保健福祉委員長 菅 道就

8 R・1 Z 徳島LC

高橋 寛治

門外不出の「河津桜」を今治ライオンズの手で植えた本数は1,089本となつていて（発表資料2002年から累計）。

始まりは今治出身で静岡の河津ライオンズクラブ会員（当時）と今治ライオンズクラブ元会長（故人）の出会いが、野間馬ハイランドでの河津桜寄贈植樹会だとう。ライオンズクラブの会員同士という信頼があつて「河津町の木」を今治で植えることができたと感じました。私たちが知っている「しまなみ海道沿線」の河津桜写真コンテストはクラブ結成50周年事業、284作品の応募は大成功でしょう。マスコミも春まだ遠い感の2月、早春の便りとして放映、誌面を飾る。地域の観光活性化に大きく寄与していると会員一同誇りに思っています。その報告に共感しました。

「EMどろ団子で池の浄化と徳島城の池へ鯉の寄贈」

7 R・2 Z 高知LC

「EMダンゴ」とは？ EM活性液やEMボカシを泥や土と練りこみ、団子状の固形にして発酵、乾燥させたもの。

ヘドロのたまつた川・池・海・干涸などに投げ入れておくと、ヘドロが徐々に分解、元の生態系がよみがえるという。問い合わせ先、徳島市都市整備部緑地課・電話088-621-5295、川をきれいに志隊会長黒崎好夫さん・電話090-8698-0168

依光聖一  
骨髄バンク事業支援  
高知黒潮ライオンズクラブ  
336-A 地区の全てのクラブとしては基本的に、これまで培ってきたノウハウを高知黒潮LC・高知県骨髄バンク推進協議会

336-A 地区の全てのクラブと共にしたい。地区内クラブがドナー登録会を開催するときは、クラブの説明員がお手伝いさせて頂く体制も出来ており、講演会の開催も最大限の支援をさせて頂くとの表明をされました。

「子どもの人権と命を守る3つの（いじめ・虐待・薬物乱用防止）リボン運動」

5 R・2 Z 善通寺LC

会長 西川 清

「リボン運動」があることを知ったのが始めたきっかけと言う。ニュースを聞いて胸を痛めることから、自分にできることがあると信じて取り組む。すでに手作りのリボンを市内の幼稚園、小学校、市役所などで講演会参加者や5リジョンのクラブへ約1万5,000本をパンフレットと一緒に配布しているそうです。

取材 地区誌編集委員 F



# 日韓交流 ハイライト

# 熱い心で日韓国際交流



内子の町並み観光



5年前の西園寺純一地区ガバナーとの記念植樹地へ



道後温泉街観光

ホテル奥道後に「日韓親善国際交流の夕べ」



4/  
14

ようこそ松山へ



道後ふなやにて「354-D地区歓迎会」



4/  
13



国際LIONS協会354-D地区——日本336-A地区 姉妹地区

# ライオズならではの



4/  
15



## 記念ゴルフ大会 4/14

### ■奥道後ゴルフクラブ (組み合わせ表211名)

- ・優勝 高橋 賢次 (内子)
- ・2位 黒田 聰 (今治)
- ・3位 藤井 清 (高松グリーン)

### ■エリエールゴルフクラブ松山 (組み合わせ表196名)

- ・優勝 白石 誠一 (新居浜)
- ・2位 藤谷 直明 (高松南)
- ・3位 吉田 文彦 (松山中央)

明け方には雨もあがり——ゴルフ日和となりました!



▲奥道後ゴルフクラブ



▲エリエールゴルフクラブ松山

当クラブは2009年度当時には会員数が約20名の少人数となり、金銭・労働奉仕活動共に苦しく、クラブの存続が危機的な状況となつた時期がありました。そのような状況を打破すべく、会員各自が結束し、知人縁故を頼り、様々な方々に入会の声掛けを行うと同時に、会の運営を模索しておりました。会員構成は多くのクラブで平均年齢が高いと聞いており、今後のことを考えると、若い新会員を望む声が多くありました。

しかしながら現在の社会情勢を見ても、人口構成はお茶椀型、すなわち若い人が少なく高齢者が多いのが

現実であり、生活力や時間的な面などから、これから子育てという若い会員を求めるのは難しい環境にあります。

そこで、定年を迎えるこれから第二の人生を前向きに考えている方や、すでに事業も軌道に乗り、次世代に任せようとしている事業者の代表の方々に声掛けをしてまいりました。皆さん、もうリタイヤと言うわけではなく、第二の人生の新たな夢を追いかけの方々です。高齢者と言うにはまだ早く、第二の人生の若者達とこのことから、むしろピンチをチ



純増  
8名

8R-2Z 石井LC 前会長 齋藤 翠

「入会へのお願いと奉仕活動への理解を」

ヤンスにと考へ、この世代を一生懸命生きてきた人生の達人の皆さんに世界最大の奉仕団体、ライオンズクラブの内容を説明し、理解を頂き、私たちと一緒に第二の人生の夢として共有して頂きたいとお願いしてきました。

結果として、多数の方々を新会員として迎え、夢を共有し、奉仕活動を推進していく事になりました。これからも、地域に密着したアクティビティに取り組み、クラブとしては、会員相互の絆を深め、楽しい例会を心がけ、引き続き会員維持と増強に努め、夢を育んでいきたいと考えております。



ライオンズのシステムは、待つていても新入会員はやつて来ません。ときの会長の意気込みと、全会員による「情報網」を活用し、一丸となつた「戦略」が求められる。純増クラブの実体験報告を参考に、できることから取り組みましょう。

# おみごと純増クラブ!

ガバナーズ・アワード「金賞」<sup>9名</sup>「銀賞」<sup>6名</sup>

2011年2月  
2012年1月

会員増強術  
特集  
//  
キーワード

## 「求めよう新会員」



金賞  
純増  
6名

## 日指せ「結成当時の71名に向かって」

IR-3Z 松山白鷺LC P.R委員長 新田 健一

私たち松山白鷺ライオンズクラブは、基本理念に賛同して頂ける仲間を求め、委員会毎に目標を設け、メンバーひとりひとりが新会員獲得を意識しております。今年度は結成20周年を迎えるにあたり、三浦会長指揮の下『結成当時の71名に増やそう』という目標に向けて、昨年から会員増強委員会を設立し、友人、知人はもとより、退会された方、取引関係会社の方に声掛けをしています。

また、入会前に例会へ見学にお誘

いします。クラブにとっての仲間とは、「奉仕活動」と言う共有の目的を持つている人、といつて良いでしょう。年齢、職業、性別に関係なく、奉仕に興味のある方を幅広くお誘いしています。クラブの運営費に見合った活動内容を心がけ、ライオンズクラブと高松ライオンズクラブの特徴を充分に説明し、理解していただける方を求めて続け、その結果として今期の増員に繋がりました。

会員一人が三年以内に一人の仲間をお誘いできれば、三年後には二倍の会員数となる訳です。でも、それは簡単なことではありません。我ク

ラブは少人数の為、短期間での増員が求められますが、あせる事なく中期的な目標に向かって勧誘して来ました。

入会案内用パンフレットを配布して、例会、イベント等にゲスト参加して頂き、クラブ内のPRに務めました。特にイベント時のゲスト参加は数多くお誘いし、入会見込者としてリストアップさせて頂きました。新会員が増える事により、クラブの雰囲気が変わり、クラブ内が活性化していく。この事で会員の意識が変わったようです。そして新会員の方にも知人を誘つて頂いています。

7名  
純増

4R-4Z 高松北LC 会員理事 宮崎政一



## 「真の仲間づくりを目指して」

特に女性会員の方が増えることで、例会が和み、ゲスト参加の方は緊張が取れ、楽しく例会を見学して頂けたと思います。

「奉仕の精神」の名の下に、志を同じくする方々の交流も大事な次のステップとなりました。「会員を増やす」のではなく「仲間を増やす」この意識が会員に根付き、その結果、増員に繋がりました。これが高松ライオンズクラブの目指す真の仲間づくりです。





6  
名  
純  
増

## 「例会に趣向を凝らした仲間づくり」

高松中央LC

会長 豊嶋 千恵子

クラブの運営・活動を活性化するためには、仲間の増強が非常に大事になつてまいります。

当クラブでも会員増強を最重点目標とし、本期のスタートに際して、年間目標を10名としました。

ライオンズの魅力を自覚し、仲間の増強を目途に年間行事を計画し、9月、観月例会・11月、紅葉を愛する会・1月、新年例会・3月、ひな祭り例会・4月、お花見例会、その都度趣向を凝らして実施。【紅葉を愛する会】では、イタリアの樹木の紅葉が美しいイタリア料理のレストランで例会をしました。この

日、10名のゲストを招待して、その中の3名の方が入会されました。

新年例会では、中国の弓奏弦楽器、二胡の演奏を聞き、その優美な音色に恍惚とした心持ちとなり、ほつと心なごむ例会ができました。

ひな祭り例会は、会員のご好意で邸宅の豪華な段飾りの前で例会をしました。白酒や抹茶をいただきながら、ライオンズで気軽に参加できるボランティア活動の楽しさをゲストの皆さんに披露させていただきました。

この話の中で、毎月高松中央公園の清掃を朝8時から実施しているこ



6  
名  
純  
増

## 「会員19名だからこそその力！」

6R-3Z 大正LC

会長 中屋 康

合っています。

四万十町では夏のイベント「あゆ祭り」が盛大に開催され、各ボランティア団体が鮎や鰻を焼き、いろんな販売コーナーを設け、当クラブもゲームコーナーで親子連れに楽しん

ています。今年度、国際会長が唱えた100万本の植樹に呼応し、「ライオンズクラブの木」として、四万十川を見下ろす橋のたもとに会員数の19本と

会員増強を念じ、1本足して20本の「さるすべり」の木を植えました。

私どもの町は、高齢化の進む典型的な山間の町です。今後も自然を守りながら、地域全体で支え合う福祉

が重要課題となります。

クラブの活動もそうしたスタンス

で、少人数ながらライオニズムの火を灯し、地域に貢献して参ります。

今回のテーマは何か面白い気持ちではあります。小さなクラブなりに小回りの利く活動が出来ているのかなど、自負をしております。

会員数は20名前後を上下しており、昨今の経済状況から退会を余儀なくされた方もいます。その他の小さな理由は、普段の親密な繋がりによつて慰留しています。これは少人数クラブならではの特技なのかも知れません。

会員は建設・郵便・銀行・飲食など、ほぼ全員がそれぞれの役職になりますが、そこは互助精神で補完し

とを知ったゲストのお一人が、入会前にもかかわらず、3日後の清掃に参加してくださいり、会員一同頭の下がる思いがしました。

このように趣向を凝らした例会を見ていただき、入会をお勧めするのが我がクラブの現在の主たる増員方法です。

増員について当初10名の目標で努力しておりますが、3月末現在で9名を達成しております。

来月のお花見例会では、香川県公園大正琴の演奏を聞く催しを計画しています。

今後もクラブの活性化のため会員増強に努め、今年度の目標は必ず達成させていただきます。





**純増  
6名**

## 目標、純増9名を掲げて—待つてもダメ！もう、やるしかない!!

7R-1Z 高知鏡川LC

会長 久万田 昌弘

今期は会員36名でスタートしました。2度目の会長として「出来なかつたら何を言われるかわからない」というプレッシャーの中、とにかく「もう、やるしかない」状況に自分を追い込み、覚悟を決めました。

組織が大きく発展するには、会員増強は必須です。今期は、純増9名、会員総数45名の目標を掲げました。

ある方から公式の場で「目標が高いことはいいことだが、出来もしないことを目標にするのはどうかな」と言われました。その言葉を糧に会員増強を最優先課題に置き、例会の会長挨拶では常に会員増強の必要性を訴え続けました。

下、2月末までに10名の新会員が誕生。その中には、入会1年未満の会員からの紹介もありました。

しかし諸事情により2名の退会者（内新会員1名）が出ましたが、期首から2月末で純増8名となっています。

1月5日の例会では、菅 武廣地区ガバナーから会員増強に対する感謝状、さらに新会員にガバナーピン9個をいただきました。別にアワード

まずは会長の私が行動し、結果を出そうと、全てのカバンに入会のご案内書一式を準備し、常に会員増強を意識して声掛け、待っていてもダメです。

その結果、会員の皆さん協力の下、2月末までに10名の新会員が誕生。その中には、入会1年未満の会員からの紹介もありました。

正直言って心が折れそうなときもありますが、クラブの素晴らしい仲間に支えられながら、何とか頑張つてしましました。本当に会員の皆さんのが協力に感謝しています。

これからも今期の会長スローガンである「もう一度あの輝きを。社会現するために有益な団体になろう」を実現するために努力を続けていきます。

ペンを取りますと、会長就任した時期を思い出します。スローガンは「感謝と知覚動考でウイ・サーブ」です。知つて理解すること、動いた後に考えよう。まずは行動、アクションを実行しようよ！と言う事です。一年間クラブリーダーとして、運営に携わり何が出来るのか、何をやらなくてはいけないのかと考えた時に、やはり会員の増強でした。

期首（7月1日現在）会員数50名でした。クラブ運営を推進して行くには会員数60名にしたいと考え、会員増強・純増10名の目標を掲げました。目標を達成するには全員が一丸と

今期入会されたメンバー6名は、

なり、会員増強の目的・主旨を理解して貢わないなりません。まず最初に会員増強特別委員会を発足しました。会長以下5役、第一・第二副会長、会員会則委員会6名、各委員会委員長5名の総勢18名。月一回の定期会で新会員ノミネートを行い、毎月一人の新規会員の獲得を目指しました。4月8日現在6名の入会者がおり、さらに5月例会に2名の新会員が入会予定です。今期中（6月末日）迄には、会員数60名迄に目標必達します。また、退会者は0名です。

新規会員の獲得はもちろんですが、ドロップ防止も重視して行きたいと考えています。



**純増4名**

## 会長スローガン「感謝と知覚動考でウイ・サーブ」目標！純増10名を掲げて！！

ともかくうこう  
会長 迫田 隆文





純増4名

## 3名の入会式例会

9R-1Z 松茂徳島空港LC

会長 山田 孝治

今年度の始め、残暑厳しい8月16日、第2例会に3名の入会式が行われました。この日は市村道夫9Rリジョン・チエアパーソンと南博1Zブーン・チエアパーソンが例会訪問をされる日もあり、にぎやかな例会となりました。年度早々、会員増強2名の目標を達成したのです。

新入会員3名のうち1名が女性で、現在女性会員1名だつた我がクラブにとっては一層華やかになり、2名の男性会員は20代の若さという事もあり、今後の活躍に期待をふくらませ

ています。年度早々、良いスタートがきれ、今期もあとわずかとなりましたが、クラブが一丸となつてなお一層クラブ活性化に努めて参りたいと思っています。



純増3名

## キーワードは「絆」：

IRIZ 久万LC PR・ライオンズ情報・大会参加・IT委員長 古田 邦博

今まで知人でしかなかつた間柄に、

私が生まれる、思いやりという繋がりもできる。こんな良い所なら、あの人にも声をかけてみたくなり。かくして久万ライオンズクラブの輪は大きく広がる…。と夢を描く、そくなれば、いいのだが：「求めなれば得られず」「念すれば花ひらく」とにかく信じて、前向きにウイ・サーブ。

私のクラブは少數クラブではあるが、この一年の純増は3名で、現在26名。田舎のクラブで、なぜそんな事が可能だつたのか…。それはクラブのメンバーが和気あいあい、みんな仲が良い。仲が良いから、あの人にもこの人にも入つて貰おうと声をかける。複数のメンバーがそれぞれ入会を勧める。あの人からも、この人からも声がかかる。当の本人は悪い気がしない。田舎のクラブの特長は、入会してみるとなんじみばかり、気軽に心を許せるのがいい。何でも相談に乗ってくれるし、力にもなってくれる。



ライオンズの灯は、今日も繋がる。



年会員数50名を目標に、会員数を増やしていくため、会員の活性化や新規会員の獲得に取り組んでいます。また、会員の激励や激励金の贈呈も行っています。

現在、会員数は33名（前年度5名、本年度は1月末で3名の純増）と順調に推移しておりますが、新会員の加入は会員一人一人の熱意があつて初めて実現できるものだと考

る時には50名を超えていてクラブ活動を活発に展開していましたが、その後徐々に減少し、少ない時には25名にまで落ち込み、クラブ活動が思うようにできない危機状況が数年続いておりました。

そういうことで結成50周年（2009年）を機に、例会において会員増強策について協議を重ね、2010年7月から「55周年時に会員数50名・街を元気にするのはライオンズから」を合言葉に、積極的に新会員勧誘を打ち出し、「一丸となって5年計画で取り組んでいます。現状としては、業種別に候補者を



**純増3名**

3R-1-Z 宇和J-C 会長 正司 哲浩

## 会員個々の熱意「会員数50名クラブを目指す」に

模索するなど人材の発掘に努め、毎回、理事会及び例会において新会員「候補者」に関する情報交換を行い、候補者が上がれば会員数名でそれがアプローチ、加入に導いています。

また、加入する側からすれば、一人の会員からの誘いより数名の会員からアプローチを受けた方が親近感、説得力があるようです。



若者が気軽に参加できる！ではなく、日本を愛し、世界平和を心から願うことの大切さの意味を、これから日本を背負っていく若者に伝えるのが我々ライオンの使命である。

ただ、実際にライオンズクラブに入会すると、時間とお金がかかる。それらをフォローしてあげることも重要。

あのクラブは入会したら仕事が増えるし、崇高な奉仕の精神も養える！的な存在になることが重要。

我々がこれからの世代の道標になるように、考え方行動し思いを発信する。

本氣で取り組み、奉仕の精神で世の中に貢献できているクラブは、必然的に会員は増える。

入会したはよいけど、時間をとられ、お金がかかるのに仕事は増えない！では誰も入会しないだろう。

会員増強には、そこに大きな「キーワード」がある。「本心良心」「誠実」こそが最重要である！



**純増3名**

1R-3-Z 松山金龜J-C 会長 阿部 真大

## 「自分たちの活動に自信があるかないかが鍵！」

会員増強には、そこに大きな「キーワード」がある。

「本心良心」「誠実」こそが最重要である！



**純増3名**

4R-2Z

高松西LC

PR・ライオンズ情報・大会参加委員長

宮本 里美



我が高松西ライオンズクラブでは、今期、平均年齢50歳のフレッシュな新メンバー4名の男前を迎えました。

今期初めに、まず会長が仕事関係の方2名をスポンサー、若いメンバーが増えました。クラブの雰囲気がリフレッシュされ、刺激されたメンバーが2名のスポンサーへと決意も新たに行動。以前からライオンズクラブの話をしていた仕事関係者・ご友人の方に、タイミングが合わなかつたり敷居が高いと言われて断念していたのを、再度声をかけ、例会に招待するなどクラブの雰囲気をご招待するなどクラブの雰囲気を知りま

つてもらう努力を重ね、入会が決まりました。

皆さん、例会参加や入会してみて、当クラブや他クラブに仕事関係の社長さんや、取引先の方々が奉仕活動に邁進されている姿や、女性が会長・幹事をされているのにビックリしましたと話しております。また異業種の方もいらっしゃるので、色々な話もでき刺激になり、思いがけない出会いで視野も広がりそうとも言つております。

今期4名のメンバーは、仕事はもちろん多方面でも活躍中。奉仕活動等、難しい時もあるかと思いますが、

現在クラブにいる30代～60代・70代のメンバーともすぐうちに来ており、今後の奉仕活動等クラブでの活躍に他の若手メンバーと共に大きな期待をしています。

## 高い目標を掲げよ、情熱と行動あるのみ！

4R-3Z 志度LC 会長 小田 治

我が志度ライオンズクラブは、今期も会員増強こそが活力あるアクティビティの実施、また健全なクラブ運営の源泉と位置づけ、新執行部として早々に取り組みました。

今期の執行部やクラブ員で候補者をリストアップし、各候補者に最も影響力のある会員数名で入会勧誘を行いました。最初は軽く声かけを行い、その反応により入会候補者を絞り込み、会報誌などを持参し、志度ライオンズクラブの内容や行っているアクティビティを説明しました。我がクラブは、地区ガバナーを迎えての5名以上の同時入会式が3年

続いていますので、今期も当初から7月と9月に菅 武廣地区ガバナーを迎えて2度入会式を行う目標を立てました。結果は、7月に6名（女性2名）入会、11月は4名（女性2名）入会で、2度目はガバナーを迎えることは出来ませんでしたが、当初の目標通り10名の新しい仲間を迎えることが出来ました。特に女性会員の努力により、4名の女性会員を得ることが出来たことは今後のクラブ運営、活動に大きな意味を持つものと期待しております。

毎年会員増強が一番のテーマになつていますが、これは常日頃からの



祝 新会員入会式



**純増3名**

4R-3Z

志度LC

会長 小田 治

人との付き合い、人脈がどれだけあるか、会員増強の情熱がどれだけあるかに尽きるのではと思つております。

日々の生活の中でライオンズクラブの事を最優先に考えることは出来ませんが、常に上位何番目かの中に入れていただきたいものです。

員の努力により、4名の女性会員を得ることが出来たことは今後のクラブ運営、活動に大きな意味を持つものと期待しております。

毎年会員増強が一番のテーマになつていますが、これは常日頃からの



ガバナー諮問委員会、リジョン会員委員会においても「5R・1Zゾーン・チエアパーソンから強い決意表明がありました。それを受けてリジョン会員が心を一つにして取り組もうと、いう気運が高まつたと思います。5R・1Zでの会議でも、各クラブの会員増強の方法について情報交換がなされ、何とか実行しようとの考えがわかります。

一方、我がクラブの目標は、純増5名を掲げました。会員全員に新会員候補者の推薦書を配布し、勧誘を呼びかけることからスタート。また、委員会活動の一環として、各委員会

新規に進出された損保関係の所長などが顕著になつてきている今日この頃です。

そんな中、当クラブの会員増強作戦は、主に大手企業からの定年者や家族は車にも乗れず買い物難民化

高知の西南40kmに位置する我が町、須崎市。太平洋に面した温暖な気候に豊かな海産資源とハウス園芸の盛んな町は人情厚く、住めば都のふるさとです。

しかしながらご多聞にもれず、我が町にも少子高齢化の波は容赦なく押し寄せ、かつての個人商工者の勢いも疲弊し、地域を支える若者も職を求めて都会へ離散。残された老齢の家族は車にも乗れず買い物難民化

が顕著になつてきている今日この頃です。

5R・1Z 坂出シニアLC 会長 細木辰男



**純増3名**

**増強キーワード「地域に溶け込みを望む方に粘り強くアプローチ」**

6R・2Z 須崎LC 会長 細木辰男

ど、利害関係より地域に溶け込みたい願望のある方にターゲットを絞り、粘り強く交渉の結果、今期新增4名に成功いたしました。

また主なアクティビティの中に芝桜の増殖とメンテといったものがあり、これが定年者の奉仕マインドをくすぐる効果があつたのではないかと分析しています。共に、額に汗する爽快感、が成功的のキーワードでしょう。

また形骸化した会議等はできるだけ簡素化し、会員の顔がお互い見える、素朴で基本に返った例会及び委員会の改良。また退会者を黙認しな

今年度5Rの最重要課題として、ガバナーリゾン会員委員会、リジョン会員委員会においても「5R・1Zゾーン・チエアパーソンから強い決意表明がありました。それを受けてリジョン会員が心を一つにして取り組もうと、いう気運が高まつたと思います。5R・1Zでの会議でも、各クラブの会員増強の方法について情報交換がなされ、何とか実行しようとの考えがわかります。

一方、我がクラブの目標は、純増5名を掲げました。会員全員に新会員候補者の推薦書を配布し、勧誘を呼びかけることからスタート。また、委員会活動の一環として、各委員会



**純増3名**

**会員増強用「クラブ紹介パンフレット制作」**

で1名以上の推薦を要請。

そうした行動を進めるために「何

をアピールすれば良いのか」「どう

いう活動をしていいのか」説明す

る資料は無いのか」という要望が多

く出てきました。

確かに新しいクラブであり、認知

されていない状況での勧誘は難しい

ものと改めて認識し、クラブ紹介の

パンフレットづくりに取り組み、写

真と文章を工夫して、わかりやすく

を心がけて作成。

会員全員及び会報の配布先などにもお願意し活用を始めました。

シニアア」という特性から、

会費を抑えながら、その分知恵と

労力を惜しまない活動が大切である

ことも強く訴えて参りました。

確かに新しいクラブであり、認知

されていない状況での勧誘は難しい

ものと改めて認識し、クラブ紹介の

パンフレットづくりに取り組み、写

真と文章を工夫して、わかりやすく

を心がけて作成。

会員全員及び会報の配布先などにもお願意し活用を始めました。

シニアア」という特性から、

会費を抑えながら、その分知恵と

労力を惜しまない活動が大切である

ことも強く訴えて参りました。

確かに新しいクラブであり、認知

されていない状況での勧誘は難しい

ものと改めて認識し、クラブ紹介の

パンフレットづくりに取り組み、写

真と文章を工夫して、わかりやすく

アライオンズって何をしているの?」という質問に答えることが出来るようになり、さらに活動内容をテレビなどで放映して頂き、クラブの事がわかり易くなつたと思います。ライオンズクラブという少し敷居の高いイメージとは違つて、参加しやすいといふイメージを持つて頂けるように、今まで事業活動の充実と会員相互の親睦を図りながら、年齢の割りにフットワークの良い活動により「坂出シニアアライオンズって何かやつてあるよ」ということを認知される団体を目指して、継続的に会員増強を進めています。





**純増3名**

## 6R-3Z 離川LC 会長 吉永毅一郎

当クラブは本期の新入会員4名、

退会者1名で3名の純増です。

建築、建設業等の代替わりした若手経営者に対して、研修会等を通じて会員勧誘に熱意のある入会2～3年の若手会員が、趣味のゴルフ、磯釣り、ソフトボーリなどを通じて勧誘を行いました。クラブ会員も積極的にその活動を応援し、増強に至りました。入会式は家族同伴の特別例会にて盛大に行うことができました。



**純増3名**

## 「会員増強に熱意のある会員の育成」

離川LC 会長 吉永毅一郎

当クラブは本期の新入会員4名、

退会者1名で3名の純増です。

建築、建設業等の代替わりした若手経営者に対して、研修会等を通じて会員勧誘に熱意のある入会2～3年の若手会員が、趣味のゴルフ、磯釣り、ソフトボーリなどを通じて勧誘を行いました。クラブ会員も積極的にその活動を応援し、増強に至りました。入会式は家族同伴の特別例会にて盛大に行うことができました。

## 「ゆつくりライオンズを知つていただきく…」

7R-1Z 高知よさこいLC 会長 古味由里

今期、私はおかげさまで7名の新入会員を迎えることができました。

入会の方は7名ですが、お声かけをさせて頂いた方は、たしか14名ぐらいだつたと思います。

私のカバンには、いつも入会のご案内が入っていて「よさこいライオンズクラブ」の日頃の活動ぶりを知っていただけるよう準備してのお声かけです。そして、住所をお聞きしておき、かならず詳しい説明パンフレットを自宅へ郵送させて頂いてお

ります。

その後、日をおいてパンフレットは見て頂けたでしょうか?と入会のお話しへと進めていますが、このタイミング、問が大事です。あまりせわしく、返事を急ぐとダメになりました。

今期、高知よさこいライオンズクラブのメンバーになってくださいった7名の皆さん、本当にありがとうございます。会員全員こころ一つに「奉仕活動」に頑張って行きましょう。

気軽にお話しを聞いて頂ける関係を築くことで、入会へと繋がりました。7名のうち1名さんは、入会ま

で実に約9年をかけ、今年4月3日花見例会にて、3名の入会式とな





2006年度は会員40名超でしたが、その後は経済状況の低迷と会員の高齢化に伴い退会等が続出し、2009年度には30名超にまで減少、クラブの運営にも支障が出る状況となっていました。当時の市村通夫会員委員長の発案により「会員増強プロジェクトチーム」を創設し、会員増強への活動がスタートしました。全会員が候補者を挙げ、理事会の議を経て、プロジェクトチームのメンバーでアプローチチームを編成、候補者に勧誘アタックを図りました。卒業者、企業等の退職者等でした。

2006年度は会員40名超でしたが、その後は経済状況の低迷と会員の高齢化に伴い退会等が続出し、2009年度には30名超にまで減少、クラブの運営にも支障が出る状況となっていました。当時の市村通夫会員委員長の発案により「会員増強プロジェクトチーム」を創設し、会員増強への活動がスタートしました。全会員が候補者を挙げ、理事会の議を経て、プロジェクトチームのメンバーでアプローチチームを編成、候補者に勧誘アタックを図りました。卒業者、企業等の退職者等でした。



純増3名

## 「アプローチ アンド アタック」

幹事 坪井 詔一

鴨島LC  
9R-3Z

が、アプローチチームのアタックが功を奏し、2009年度以降、会員数も回復傾向に向かいはじめ、今年度の始めにも川真田博敏会長の就任式に併せて、4名の新入会員を迎えることが出来ました。

会員増強の効果策は、前述のプロジェクトチームと併せて、活字面の働きもその一助となつたようです。それは2006年度11月1日に開催された「歴代会長大いに語る」という記念座談会の誌面。私たちが候補者に「ライオンズクラブの魅力」と語る以上に、歴代会長さんの貴重なご意見・ご提言のことばは、本当に語つていただきました。

会員の増強・維持活動は、歴代会長並びに会員委員長の最重要課題であり、またクラブにとつても運営・アクティビティ活動の成否にも関わる問題です。会員一人ひとりが強く認識を図り、共有する必要がありま

す。

「少數精銳」も良と言えなくもない

ですが、やはり「数は、力なり」が

クラブにとつて最大の戦力と確信し

ています。

また、新しい会員を獲得すると同

時に、現会員の退会を防止すること

が純増に結びつくことは言うまでも

ありません。そのためには、多くの

会員に支持されるクラブ運営が大切

だということになります。すなわち、

意欲が強い人であることが分かって

いた事例です。

その3は、その新入会員の父親が

熱心なライオンズ会員であり、一年

ほど前に物故された場合です。この

事例は会員のほとんど全員が、入会

を心から願つていたという背景があ

ります。

実は、今年の純増3名は偶然であ

ると決めつけていましたが、このよ

うに各会員が常日頃、新しい仲間を

迎え入れたいという願いを持ち続け

ていた結果ではないかと思われます。

会員増

を実行する過程で、複数の会員がそ

の新入会員と知り合い、奉仕活動に

ていまし

た。それにも拘らず、3名

の純増を達成することができたのは

どうしてなのかと改めて考えてみた

いと思います。そこで新入会員3名

の事例を検証してみます。

その1は、あるスポンサー会員が

日頃からこの人は適任者であり、会

員に迎え入れたいと目を付けていた

事例です。この場合は、スポンサー

会員のクラブへの強い思いが結実し

たものではないかと考えています。

その2は、昨年度のある奉仕活動

を心から願つていたという背景があ

ります。

会員増強の効果策は、前述のプロ

ジェクトチームと併せて、活字面の

働きもその一助となつたようです。

それは2006年度11月1日に開

催された「歴代会長大いに語る」と

いう記念座談会の誌面。私たちが

候補者に「ライオンズクラブの魅力」を語る以上に、歴代会長さんの貴重なご意見・ご提言のことばは、本当に語つていただきました。

当クラブはロータリークラブと共に

存する地域もあり、会員増強に山

積する課題を一つ一つクリアしつつ

いに語つていただきました。

今後とも、会員個々が結束力を強め、

人材発掘しつつ、アプローチ作戦を

ついていきたいと考えています。



純増3名

## 会員増強に「秘策」なし！

9R-1Z 鳴門LC

会長 中島 健

ました。

また、新し

い会員を獲得すると同

時に、現会員の退会を防止すること

が純増に結びつくことは言うまでも

ありません。そのためには、多くの

会員に支持されるクラブ運営が大切

だということになります。すなわち、

多くの会員の共感を得ることができ

る奉仕活動を地道に行い、その結果、

年度内に新しい仲間が増えることも

あるのだ信じ、やつていくしかな

いのではないかと思

います。会員増

を実行する過程で、複数の会員がそ

の新入会員と知り合い、奉仕活動に

ていまし

た。それにも拘らず、3名

の純増を達成することができたのは

どうしてなのかと改めて考えてみた

いと思います。そこで新入会員3名

の事例を検証してみます。

その1は、あるスポンサー会員が

日頃からこの人は適任者であり、会

員に迎え入れたいと目を付けていた

事例です。この場合は、スポンサー

会員のクラブへの強い思いが結実し

たものではないかと考えています。

その2は、昨年度のある奉仕活動

を心から願つていたという背景があ

ります。

実は、今年の純増3名は偶然であ

ると決めつけていましたが、このよ

うに各会員が常日頃、新しい仲間を

迎え入れたいという願いを持ち続け

ていた結果ではないかと氣付かされ

ました。

また、新し

い会員を獲得すると同

時に、現会員の退会を防止すること

が純増に結びつくことは言うまでも

ありません。そのためには、多くの

会員に支持されるクラブ運営が大切

だということになります。すなわち、

多くの会員の共感を得ることができ

る奉仕活動を地道に行い、その結果、

年度内に新しい仲間が増えることも

あるのだ信じ、やつしていくしかな

いのではないかと思

います。会員増

を実行する過程で、複数の会員がそ

の新入会員と知り合い、奉仕活動に

ていまし

た。それにも拘らず、3名

の純増を達成することができたのは

どうしてなのかと改めて考えてみた

いと思います。そこで新入会員3名

の事例を検証してみます。

その1は、あるスポンサー会員が

日頃からこの人は適任者であり、会

員に迎え入れたいと目を付けていた

事例です。この場合は、スポンサー

会員のクラブへの強い思いが結実し

たものではないかと氣付かされ

ました。

また、新し

い会員を獲得すると同

時に、現会員の退会を防止すること

が純増に結びつくことは言うまでも

ありません。そのためには、多くの

会員に支持されるクラブ運営が大切

だということになります。すなわち、

多くの会員の共感を得ることができ

る奉仕活動を地道に行い、その結果、

年度内に新しい仲間が増えることも

あるのだ信じ、やつしていくしかな

いのではないかと思

います。会員増

を実行する過程で、複数の会員がそ

の新入会員と知り合い、奉仕活動に

ていまし

た。それにも拘らず、3名

の純増を達成することができたのは

どうしてなのかと改めて考えてみた

いと思います。そこで新入会員3名

の事例を検証してみます。

その1は、あるスポンサー会員が

日頃からこの人は適任者であり、会

員に迎え入れたいと目を付けていた

事例です。この場合は、スポンサー

会員のクラブへの強い思いが結実し

たものではないかと氣付かされ

ました。

また、新し

い会員を獲得すると同

時に、現会員の退会を防止すること

が純増に結びつくことは言うまでも

ありません。そのためには、多くの

会員に支持されるクラブ運営が大切

だということになります。すなわち、

多くの会員の共感を得ることができ

る奉仕活動を地道に行い、その結果、

年度内に新しい仲間が増えることも

あるのだ信じ、やつしていくしかな

いのではないかと思

います。会員増

を実行する過程で、複数の会員がそ

の新入会員と知り合い、奉仕活動に

ていまし

た。それにも拘らず、3名

の純増を達成することができたのは

どうしてなのかと改めて考えてみた

いと思います。そこで新入会員3名

の事例を検証してみます。

その1は、あるスポンサー会員が

日頃からこの人は適任者であり、会

員に迎え入れたいと目を付けていた

事例です。この場合は、スポンサー

会員のクラブへの強い思いが結実し

たものではないかと氣付かされ

ました。

また、新し

い会員を獲得すると同

時に、現会員の退会を防止すること

が純増に結びつくことは言うまでも

ありません。そのためには、多くの

会員に支持されるクラブ運営が大切

だということになります。すなわち、

多くの会員の共感を得ることができ

る奉仕活動を地道に行い、その結果、

年度内に新しい仲間が増えることも

あるのだ信じ、やつしていくしかな

いのではないかと思

います。会員増

を実行する過程で、複数の会員がそ

の新入会員と知り合い、奉仕活動に

ていまし

た。それにも拘らず、3名

の純増を達成することができたのは

どうしてなのかと改めて考えてみた

いと思います。そこで新入会員3名

の事例を検証してみます。

その1は、あるスポンサー会員が

日頃からこの人は適任者であり、会

員に迎え入れたいと目を付けていた

事例です。この場合は、スポンサー

会員のクラブへの強い思いが結実し

たものではないかと氣付かされ

ました。

また、新し

い会員を獲得すると同

時に、現会員の退会を防止すること

が純増に結びつくことは言うまでも

ありません。そのためには、多くの

会員に支持されるクラブ運営が大切

だということになります。すなわち、

多くの会員の共感を得ることができ

る奉仕活動を地道に行い、その結果、

年度内に新しい仲間が増えることも

あるのだ信じ、やつしていくしかな

いのではないかと思

います。会員増

を実行する過程で、複数の会員がそ

の新入会員と知り合い、奉仕活動に

ていまし

た。それにも拘らず、3名

の純増を達成することができたのは

どうしてなのかと

## 寄稿/少数クラブ

少人数の結束力でがんばる

一人ひとりがクラブの大黒柱！  
ライオンズクラブのメンバーで  
良かつたと思える「絆」を絆うな

少數クラブの現況を寄せていただきました。



**がんばる  
少数クラブ**

二人が皆んなのために、皆んなが一人  
松前LC 会長 古味 由里

活動「小さな善行」賞の表彰などを確定に行うこと。また松前文化祭での余剰品や野菜の販売で得た収益による老人施設

すい雰囲気づくり、会費等に問題はないのか、変更しにくい面もありますが、改善できるところは積極的に行動しなければ、クラブの維持さえ不可能ではないかと思われてなりません。

当クラブは伊予ライオンズクラブをスポンサーに昭和52年に結成されました。松前町は海産物の珍味生産全国一を誇り、結成当時は多くの珍味生産者が参加しましたが、私が入会した8年前には一名も残つておらず、誠に残念に思っています。それでもまだ会員数は25名を超えていましたが、現在は20名を切るようになりましたが、運営の難しさをつくづく感じさせられます。

今年度のウイ・サークルは「一人が皆んなのために、皆んなが一人のために」でした。これは東日本大震災による多くの被災者へライオンズとして少しでも支援しようという思いと、少ない人數でもクラブの一人一人が協力して活動して行こうとの決意の表現です。

余談ですが「頑張ろう日本」「頑張れ東北」「糾」など被災の方々を励まし、一日でも早い復興を願っているにも関わらず、瓦礫の撤去は一向に進んでいません。原発から遠く離れた場所の、放射能汚染の恐れがほとんどの瓦礫の処理すら強硬に反対する人々のために、東京都など数自治体しか瓦礫を引き受けないのです。苦しむ人々を思いやる、優しい日本人の心は何處へ…と感じるのは私だけでしょうか。

さて『会員の知恵と工夫』に関しては、大きなことは出来ないが、まず地域に根ざした活動として、例年行う奉仕活動、町内・海岸の清掃作業・国道56号線沿いの花壇に町花の向日葵の植え付け・血液センターとの献血協力・子供たちの育成

活動「小さな善行」賞の表彰などを確實に行うこと。また松前文化祭での余剰品や野菜の販売で得た収益による老人施設への車いす寄贈など、クラブの顔が見える活動を行っていこうということです。

『少數だからこそその力!』は、意思決定が迅速、ペランを中心に積極的な率先垂範。各ライオンズクラブ主催のチャリティーゴルフコンペにも参加していただき大変助かつております。とは言え、大きなクラブに比べ一人一人の負担は重く特定のメンバーが各種会合へ頻繁に参加せざるを得ません。これも会員増強が難しい要因であり、少數会員クラブ共通の問題点だと考えられます。

そう言いながらも会員各自、日星の方に声を掛けますが、なかなか入会に至らないのが現状です。長く停滞する経済状況のため、自分の事で精一杯で奉仕活動まで気持ちがまわらないのも、原因の一つと思われます。現状の運営体制でよいのか自問自答することがあり、入会しや





現在チャーチメンバーは5名が残っております。これまでに100名近くの出入りがありました。このような変化の中で少人数となつた今、役職も繰り返し、ウイ・サーブ精神で受け、努めてもらつております。必然的に時間的な余裕をつくれる方が優先となります。

地域的に田舎です。工場も無く、若者の減少でライオンズの新会員勧誘もままなりません。二世会員への声かけをしましたが、もう少し時間が必要な状況です。現在は望み薄ですし、また、新たな入会候補者を探すのが大変なこと

会員13名のクラブですが、如何せん当地域も過疎化が進み、会員増強が思うように進まない状況です。

しかしながら、地域からライオンズクラブの灯火を無くすわけにはいきませんので、そのためには純出席にはこだわらずに、とにかく現会員維持に努めざるを得ません。

また、会員の皆さんのが現職でありますので、到底自分たちで事務処理をこなしていく事は出来ません。幸い当クラブには優秀な事務員が存在する事で、クラブの存続が保たれて

いるとも思っています。

その中、少数クラブ故の少ない事業費で知恵を絞り、会員一同が地域へ、小さくても実のある奉仕活動を継続していく事をを目指し、特に青少年健全育成や、地域での労力奉仕に頑張っています。

会員数が少ないので、会合の出席などでゾーンの皆様には大変ご迷惑をお掛けしておりますが、今後ともご支援、ご協力の程を宜しくお願ひ致します。

## がんばる 少数クラブ 会員13名

伊予長浜ライオンズ  
会員13名  
3RIZ  
伊予長浜LC 会長 東 秀行

## 「13名のウイ・サーブ精神」

現在チャーチメンバーは5名が残っております。これまでに100名近くの出入りがありました。この変化の中では少人数となつた今、役職も繰り返し、ウイ・サーブ精神で受け、努めてもらつております。必然的に時間的な余裕をつくれる方が優先となります。

地域的に田舎です。工場も無く、若者の減少でライオンズの新会員勧誘もままなりません。二世会員への声かけをしましたが、もう少し時間が必要な状況です。現在は望み薄ですし、また、新たな入会候補者を探すのが大変なこと

## がんばる 少数クラブ 会員13名

2R-4Z 伊予小松LC 第一副会長 龍山 性海

う事を強調していました。

言われるような意味も理解はして

も、衰退させないために頑張るのみ

です。少人数クラブは何回も連続で

役職を回し、イエスマントで受けなけ

ればクラブ維持が出来ない。必然的

にウイ・サーブの原点を全員で受け

持つている次第です。

日本ライオンズは衰退したかについて掲載されました。NPO法人やボランティア活動の多様化が進み、ライオンズ以外の選択肢が広がったことも要因の一つではないかと、また、高齢化や長引く不況も影響を及ぼしている。加えて、役職を務めたベテラン会員が権力にしがみついている点が挙げられ、これが日本ライオンズの崩壊を早めているのではないかと問いかけると共に、ベテラン会員は後進の指導に徹してもら



**速報!**  
2名増強(4月末)できました! 4月10日、うれしい入会式例会





がんばる  
少数クラブ

会員16名

6 RIZ  
女性

## の結束力、16名のウイ・サ 高知とさみずきしょ 会長 宮地 洋子

現在の会員数は16名、そのうち3名は賛助会員なので、実質13名で活動しています。まわりのライオンズクラブの皆さんに、ご指導・ご協力をいただきながら、会の運営に取り組んでいます。

会員数が少ないがゆえのメリットよりもデメリットの方が多く、運営や事業活動は大変厳しい状態です。少人数ゆえに会員の負担が大きく、地区委員もお引き受けできず、他クラブの皆さんに大変ご迷惑をおかけしている現状にいつも胸を痛めております。

全員女性会員ですが、皆さん仕事を持つていますので、時間に余裕のある方はほとんどいません。会員は

## 「会員増強を特集して」

役立つ「地区誌」づくりの最終手段として、一マを「会員増強」に成功したクラブの実体験を公開していくべきだ。何よりもリーダーシップがクラブ一丸の原動力となつているようです。職種的なダブりがあるなどの狭い地域内での新会員勧誘は悩ましいことが発生するようです。これは会員維持のためにも「和」を重んじる増強策が求められます。

迎え入れた新会員のサポートでは月2度の例会だけではクラブに馴染むのは無理があるようで、少人数で集まる委員会を楽しい時間に、まずは相互理解の場としてはどうでしょ

うか。また、ライオンズの会員になつたことを実感できる責任ある役割が必要です。

そして、ベテラン会員の「経験」の使いようが重要のようです。若手会員の発案を必携の一文を持ち出して一蹴しないこと、アドバイスという水をやり、花を咲かせる思いやりが立派なライオンを育てるのではないでしようか。

ところで、今期の7R・リジョン・チエアパーソンは、ことあるごとに『L字のバッジを付ける誇りと自觉』を説き続けています。例会純出席100パーセントを39年間継続中なれば、その意味は深く重いと受け

止めています

このようないいに共感する方々の

眉をひそめる方、そして40代の会員は、本当にガッカリだ、の口調と目

ほぼ理事会のメンバーで、これ 자체はデメリットですが、人数が少ないゆえに新たな事業活動の話し合いはスムーズに進み、例会でもほぼ良い結果へと導かれていきます。第二例会の前に12時から理事会を行い、この時間短縮などもかなり助かっています。デメリットをメリット発想に変えての運営です。

しかし少人数なので、例会での欠席は出席率にもかなり響きます。まして事業活動や講習会、他クラブの周年例会等への出席や参加はかなりの負担となっています。また当クラブのメイン事業であるライオンズクラブのプログラムの普及においてもなかなか厳しい状態です。しかし、

会員が交代で出席や参加をしていました。会員は、自分一人でも欠けると会員全体の運営ができなくなるとの意識を持ち、活動しています。そしてライオンズの誓いにあるように『友愛と相互理解の精神を養い』の言葉を実践して、お互いが相手の立場を思いやり、助け合いながら協力して活動する事で、全員、固い絆で結ばれています。

このように、私たち高知とさみずきライオンズクラブは、少ない人數ではありますですが会員の結束力で活動に取り組んでいます。まさに「アイ」ではなく”ウイ・サープ精神”です。



眉をひそめる方、そして40代の会員は、本当にガッカリだ、の口調と目には怒りと失望があふれる。新会員という定義は何年目までとは定められていないそうです（用語の達人）。新人教育はクラブの責任ではありますが、この件はライオンズ会員の「誇りと自覚」を、という以前のマナーを問われる振るまいでしょうか……。

地圖編集委員長 宗像陽明

この行為の意図は不明だが、2,000名を超える参加者の中にも、気分を害した人は多かったようです。最後にイヤなものの見てしまったと



●ガバナーズ・アワード「特別部門」に注目!

## 地区ガバナーズ・アワード特別部門 東日本大震災関連



なんと

# 「植樹」から東日本被災地への「みかん」支援

600kg

はじまりは、ワインクン・タム国際会長が提唱された100万本の植樹です。キャビネット提供の桜「陽光」5本の植樹場所を、会員の知人であるミカン農家にお願いし、11月21日に植樹作業を実施しました。そのとき丁度ミカン狩りに訪れていた、地元の五明小学校の児童たちと一緒に植樹となりました。

意気投合し、一緒に植樹となりました。その際に農家の方から、もしライオンズクラブの皆さんで被災地支援としてミカンを贈るのでしたら『無償で提供させていただきますよ』との申し出がありました。

この申し出を機に「ウィ・サーブ魂」に火がつけられる思いで行動開始。まずは東北の332-B地区(岩手)のキャビネットに問い合わせ、12月18日に仮設住宅7,000戸余りを対象にした餅つき大会の計画を知りました。正月用お餅として配布するとの事で、一緒にミカンも配りまし

ょうとの申し出を受けました。



12月4日、ミカンを摘み、選果作業と荷造り

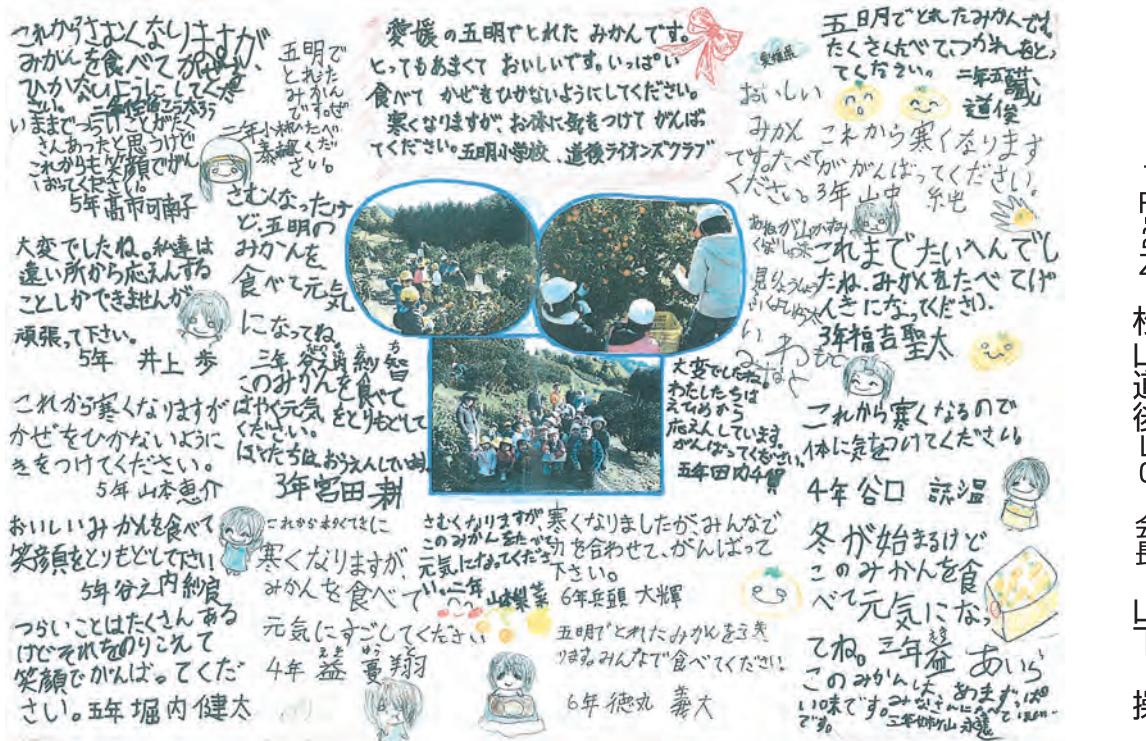
〈ガバナーズ・アワード申請書より〉

なり、ミカン栽培の苦労話やライオンズの奉仕活動などを話題に、地域の皆さんと意義ある楽しいひと時を過ごしました。

1月7日には332-B地区ガバナーから丁重なお礼状を頂戴いたしました。

思うに今回は、周到な計画で始まつたわけではなく、植樹の場所さがしで出会った地域の皆さんとのふれあいの中、皆さんと私たちの思いが重なり、繋がり、そして被災地支援へのストーリーが始まったのです。さらにライオンズクラブの組織網を活用し合うことで、広く、深く意義ある「ウィ・サーブ」に取り組めることも実感しました。同時に、今回は特に善意の絆に結ばれ、その思いをミカン箱にギュッと詰め込み、笑顔があふれる絆のリボンをかけて贈られたことが、何より嬉しいことです。

（編集委員会）



1R-2Z 松山道後JC 会長 山下 操

## 国際平和ポスターコンテスト

### クラブへの応募数



**金賞**

**最多「559作品」**

6R-1Z 高知桜LC

青少年委員長 横山 玲子

### 学校と手をつないで平和教育を

当クラブでは10年前から国際平和ポスターコンテストに参加。この事業は年齢制限があるため、先輩委員は当初、学校依頼に苦労したと聞きます。また、クラブの年度は7月から始動しますが、日本の学校は4月が年度始めでカリキュラムが組まれています。それを視野に入れる対策として、平和ポスターについては次期役員の予定者が6月から活動できるよう引き継ぎをします。6月早々に会長・委員長が学校に出向き、

## 国際平和ポスターコンテスト 連続「最優秀賞」



**銅賞**

6R-1Z 高知北LC

青少年委員長 品原 啓一

当クラブは今年度までの7回、国際平和ポスターコンテストに応募。その中で、初回の2005年度と5回目の2009年度には336・A地区と複合地区とともに最優秀賞に輝き、国際協会に於いては惜しくも優秀賞となりましたが、クラブとしては大変盛り上がった兩年度でした。今年度も地区最優秀章の栄誉を頂き、地区における最多の最優秀賞受賞クラブとなりました。思えば最初にコンテストに参加をしようと決定した2005年度は、

当クラブは今年度までの7回、国際平和ポスターコンテストに応募。その中で、初回の2005年度と5回目の2009年度には336・A地区と複合地区とともに最優秀賞に輝き、国際協会に於いては惜しくも優秀賞となりましたが、クラブとしては大変盛り上がった兩年度でした。今年度も地区最優秀章の栄誉を頂き、地区における最多の最優秀賞受賞クラブとなりました。思えば最初にコンテストに参加をしようと決定した2005年度は、

趣旨を説明して依頼します。7月にキヤビネットから今期の募集要項が送られてきたらスグ、先生や子供が理解できるよう、応募規定を書き直して添付する工夫をしています。これによつて規定外の作品応募が減少、さらに規定の画用紙を準備し学校を廻ります。学校側は6年生全員に平和教育の一環と意義づけ、夏休みの宿題にしてくださり、とてもありがたいことです。

こうして9月中旬に作品を回収、今期は高知市内6校から559名の応募がありました。クラブ審査は洋画家竹村文男氏を招請し、作品を一同に並べてクラブ員も一緒に審査。入賞作62点を選びました。子供たちが平和のイメージ作品を描くだけでなく、保護者や一般市民にも趣旨を理解して欲しいとの願いから、毎年市の商店街を会場に入り

賞作品を展示、表彰式を行つてきましたが、交通規制などから今期は中央街に場所を移し、200余名の来場者がありました。また、クラブ制作へのPRに努めました。会場には入賞者は勿論、祖父母、両親、兄弟と家族で表彰式に参加し「今まで賞状をもらつたことがなかつた子が」と大変喜んでくださつたり、赤い花の付いた自分の作品の前に友達と何度も来た児童など微笑ましく、こちらまで嬉しくなる風景です。賞品は、応募者全員に図書券、ボールペン、シャープペンを贈りました。

この事業が「平和とは何か」について子供たちが真剣に考える機会となり、平和教育の一助となり続けて欲しいと願っています。



第58回地区年次大会「日韓優秀作展示会場」





## 善通寺市指定天然記念物「オニバスの生育する池」を目指して！

### ● 5R-2Z 善通寺LC・4R-3Z 三木さぬきLC 両クラブより情報・資料提供

編集委員会へ、三木さぬきライオンズクラブから、前号の環境フォトコンテストの写真説明に誤りがあるとの指摘を受けて、オニバスの花を知ることになりました。聞けば環境を大切にしないと育たない植物で、絶滅危惧の植物。そのことがあって

の環境フォトコン応募だったことを内原巧さんとの直接電話でお聞かせいただきました。さらに、この希少植物、オニバスの保全のため、善通寺ライオンズクラブのメンバーを含む有志が、オニバスの生育している「前池」のように「宮池」をオニバスの生育する池へと環境づくり、手入れ活動を続けているとの情報を得て、双方のクラブより資料の提供をいたしました。資料には香川県がオニバスの生育を守るための環境保全の大切さを記していますので紹介します。

#### 題してオニバスがいる環境を管理する「オニバス自生地における保護」

1、生育状況の保全／ある程度富栄養化の進んだため池で旺盛に発育するといわれている。池の底に根をの

ばして、底泥の栄養分を吸収して成長しているため、ある程度栄養分の多い底泥の堆積した池が好ましい。ところがあまり富栄養化でアオコが発生するとオニバスの生育に重大な影響を与えるそうです。

オニバスにとって好ましい状態を維持し、環境を守ることが大切と知った、クラブメンバーを含む地区の土地改良区十数名が「宮池」の手入れに取り組んでいるということです。

2、ため池の管理／貯水が主目的の人造工作池のオニバスの生育に適した管理はイコールで、水質の過剰な富栄養化を防止することにあります。

雑木や雑草の刈り取りは、ため池の堤の保護にも重要です。堤の破壊や漏水を防ぐ定期的な刈り払い作業は、特有の生態系を守るウイ・サー

ブとなっているようです。

19年、水辺の公園として整備、周囲1キロメートルの遊歩道、憩いの場の東屋、堤防には地域の皆さんと一緒に花々を植え、季節の彩りを楽しめます。

運が良ければ水鳥や、コウノトリ、クロヘラサギにも出会えるそうですね。

◆写真：「オニバス」4R-3Z三木さぬきLC 内原 巧さん撮影  
作品は77号11ページの「環境フォトコンテスト」発表にて  
※氏名に誤字が、写真評に誤りがありました。  
内原「功」は誤り、正しくは「巧」、  
「サボテン」は誤り、正しくは「オニバス」でした。  
訂正してお詫びします。



\* 77号10ページ、植樹クラブ紹介において8R-1Z徳島南LCが漏れています。ここに陽光植樹クラブとして掲載してお詫びします。  
(このときに使用した写真は「高松南LC」とありますが、正しくは「小松島LC」でした)

## 8R-1Z 徳島南LC サクラ「陽光」植樹13本

### ・11月15日・徳島市総合動植物園

結成35周年記念として48本の桜を植樹しており、毎年花見会の会場としています。周りに遊園地もあり、花見シーズンにはたくさんの方が来園されます。陽光の成長を楽しみにしたいと思います。

## ●336-A地区会員現況●

(2011年7月1日から2012年4月末日)

R	Z	クラブ名	期首	期末	増減
1	1	松山ホスト	42	39	-3
		久万	27	26	-1
		松山東	47	50	3
		砥部	39	39	0
		松山つばき	45	47	2
		松山城山	41	42	1
	2	Z合計	241	243	2
		松山道後	52	58	6
		伊予	50	49	-1
		松山西	41	42	1
3	1	松前	18	18	0
		松山北	39	32	-7
		松山湯築	35	37	2
		松山城東	20	22	2
		Z合計	255	258	3
	3	北条	25	26	1
		松山中央	100	103	3
		松山南	29	32	3
		東温	30	33	3
		松山金亀	40	43	3
2	2	松山白鷺	57	64	7
		Z合計	281	301	20
		R合計	777	802	25
		新居浜	55	54	-1
		新居浜中央	41	40	-1
	3	新居浜別子	34	33	-1
		新居浜ひうち	27	28	1
		Z合計	157	155	-2
		今治	59	59	0
		今治中央	62	58	-4
4	2	今治東	53	52	-1
		今治くるしま	60	60	0
		今治サーチング	20	21	1
		Z合計	254	250	-4
		伊予三島	40	41	1
	3	川之江	54	48	-6
		伊予土居	38	37	-1
		四国中央法皇	39	39	0
		川之江中央	30	29	-1
		Z合計	201	194	-7
5	4	西条	52	54	2
		東予	44	42	-2
		伊予小松	12	12	0
		西条石鎚	43	45	2
		Z合計	151	153	2
	3	R合計	763	752	-11
		大洲	46	44	-2
		宇和	30	33	3
		伊予長浜	13	15	2
		内子	32	30	-2
6	2	野村	27	24	-3
		Z合計	148	146	-2
		八幡浜	43	44	1
		三瓶	18	16	-2
		伊方	34	37	3
	3	保内	25	26	1
		八幡浜みなと	48	45	-3
		Z合計	168	168	0
		宇和島	29	26	-3
		伊予吉田	31	32	1
7	1	宇和島中央	21	18	-3
		南宇和	41	43	2
		鬼北	27	27	0
		Z合計	149	146	-3
		R合計	465	460	-5
	2	高松	45	42	-3
		小豆島	42	40	-2
		小豆島東	32	32	0
		高松葵	30	29	-1
		高松南	30	28	-2
8	3	Z合計	179	171	-8
		高松東	61	59	-2
		高松西	31	35	4
		直島	26	27	1
		八栗	29	28	-1
	4	高松源平	33	34	1
		高松中央	36	39	3
		Z合計	216	222	6
		東かがわ	39	40	1
		長尾	59	60	1
9	3	志度	59	66	7
		三木さぬき	29	29	0
		高松グリーン	29	28	-1
		Z合計	215	223	8
		高松玉藻	49	49	0
	4	高松栗林	61	63	2
		高松屋島	48	44	-4
		高松紫雲	56	57	1
		高松空港	26	29	3
		高松北	21	26	5
10	2	Z合計	261	268	7
		R合計	871	884	13
		丸亀	86	85	-1
		坂出	46	46	0
		坂出白峰	59	62	3
	1	綾歌郡	22	18	-4
		丸亀京極	50	56	6
		うたづ	45	41	-4
		坂出シニア	32	34	2
		Z合計	340	342	2
11	2	観音寺	38	33	-5
		善通寺	38	39	1
		多度津	39	39	0
		三豊	58	56	-2
		こんぴら	47	43	-4
	3	観音寺中央	29	28	-1
		Z合計	249	238	-11
		R合計	589	580	-9
		高知	43	47	4
		高知柏	61	60	-1
12	1	高知東	44	42	-2
		高知北	36	36	0
		高知桜	38	38	0
		高知とさみずき	14	16	2
		Z合計	236	239	3
	2	須崎	43	43	0
		土佐	52	49	-3
		伊野	30	31	1
		佐川越知	23	23	0
		Z合計	173	171	-2
13	3	中土佐	25	25	0
		四万十	48	43	-5
		土佐清水	48	46	-2
		宿毛	19	19	0
		窪川	23	26	3
	4	大方	24	24	0
		大正	17	18	1
		Z合計	179	176	-3
		R合計	588	586	-2
		Z合計	519	512	-7
		地区合計	5,617	5,611	-6

※2007年7月1日施行新リジョン番号にて表記しています。



## 物故会員 謹んでお悔やみ 申し上げます



- ①氏名・享年
- ②LC名
- ③入会年月日
- ④没年月日



①坂本 義春(90歳)  
②6R-3Z 大方  
③1980年9月  
④2012年2月19日



①南 義弘(75歳)  
②8R-2Z 徳島吉野川  
③1972年12月  
④2012年2月23日



①阿部 恵(86歳)  
②8R-2Z 石井  
③1974年12月20日  
④2012年2月24日



①田中 義晴(77歳)  
②4R-4Z 高松紫雲  
③1970年3月8日  
④2012年3月29日



①田中 節太(78歳)  
②2R-2Z 今治東  
③1975年6月19日  
④2012年4月4日



①大井 康夫(87歳)  
②8R-1Z 徳島南  
③1973年3月24日  
④2012年4月6日



①城戸 正彦(84歳)  
②1R-1Z 松山ホスト  
③1958年8月  
④2012年4月7日



①川野 陽一(76歳)  
②1R-2Z 松山西  
③1984年3月23日  
④2012年4月9日



①大塚 宇一(82歳)  
②9R-1Z 藍住  
③1970年8月1日  
④2012年4月10日



①西山 徹(70歳)  
②6R-1Z 高知柏  
③1983年10月11日  
④2012年4月13日



①酒井 和男(65歳)  
②6R-1Z 高知北  
③2010年10月1日  
④2012年4月17日

### 訂正とお詫び（第7号）

●「第3回キャビネット会議」（2ページ）の名前が間違っています。

●「植樹報告」（10ページ）の8R-1Z写真

●「高松南LC」は正しくは「小松島LC」でした。

●実施クラブ名紹介で「徳島南LC」が記載漏れとなっていました。

●「環境フォトコンテスト」（11ページ）の内原「功」は正しくは「巧」でした。

●作品評の説明文中「サボテン」は正しくは

「オニバス」でした。

●「環境フォトコンテスト」（11ページ）の内原「功」は正しくは「巧」でした。

●「国際平和ボスター」（複合地区審査報告書）

大会スローガン

# 夢とロマン・出会いの達人 龍馬の心で We Serve



第59回 地区年次大会

●とき：2013年4月14日(土)・15日(日)  
●ところ：高知県民文化ホール・三翠園

次期ガバナー・スローガン

## 「心ひとつ」相手の立場で We Serve



次期ガバナー・キーワード

## 「誠心誠意」

次期高知キャビネット事務局

〒780-0822

高知県高知市はりまや町1丁目5-28

はりまや橋ビル2階201号

TEL088-821-9668

FAX088-821-9667

E-mail:kochicab@aurora.ocn.ne.jp

表紙 We Serve精神の頂きを目指して——  
西日本最高峰 石鎚山(春)  
イラスト 宗像陽明(砥部)

ライオンズクラブ国際協会336-A地区

地区誌 No.4

2012 第78号 平成24年5月15日発行



2011～2012年  
ライオンズクラブ国際協会  
336-A地区 松山キャビネット事務局  
〒790-0922 松山市星岡町1丁目11-20  
TEL:(089)993-8142  
FAX:(089)993-8143  
E-mail:matsuyamacab@trad.ocn.ne.jp